



2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月9日

上場会社名 株式会社 ワキタ

上場取引所 東

コード番号 8125 URL <http://www.wakita.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 脇田貞二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小田俊夫

TEL 06-6449-1901

四半期報告書提出予定日 2020年10月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	37,994	2.7	2,574	1.6	2,677	0.6	1,597	3.4
2020年2月期第2四半期	39,066	12.8	2,615	24.5	2,692	23.4	1,653	27.7

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 1,868百万円 (35.7%) 2020年2月期第2四半期 1,376百万円 (30.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	30.77	
2020年2月期第2四半期	31.84	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	133,431	95,264	71.1
2020年2月期	137,855	95,112	68.7

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 94,815百万円 2020年2月期 94,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		33.00	33.00
2021年2月期		0.00			
2021年2月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	4.5	6,000	1.9	6,100	1.2	3,800	5.3	73.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	52,021,297 株	2020年2月期	52,021,297 株
期末自己株式数	2021年2月期2Q	86,890 株	2020年2月期	86,966 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	51,934,362 株	2020年2月期2Q	51,931,932 株

(注) 期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数(四半期累計)の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(追加情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業活動、個人消費などあらゆる経済活動が抑制され、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後も外出自粛、休業要請等新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う経済活動の停滞により、景気は急速に悪化し、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、自然災害による復興関連事業などの公共投資は底堅く推移しておりますが、民間設備投資につきましては経済の落ち込みにより減少が見込まれます。一方で新型コロナウイルス感染症による一部の建設工事への休止や延期、建設資材価格や慢性的な建設労働者不足による労務費の高騰など引き続き厳しい状況が続いております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、379億94百万円(前年同期比2.7%減)、営業利益は25億74百万円(前年同期比1.6%減)、経常利益は26億77百万円(前年同期比0.6%減)、そして親会社株主に帰属する四半期純利益は、15億97百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 建機事業

建機事業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響による一部の建設工事の休止や延期、市況の悪化に伴う貸与資産の稼働率の低下や建設資材等の高騰により厳しい状態が続き、当該事業全体の売上高・利益は減収減益となりました。

その結果、建機事業全体の売上高は、289億15百万円(前年同期比2.9%減)、セグメント利益は、16億11百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

② 商事事業

商事事業では、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により映像音響部門の売上高は減少しましたが、2019年3月に連結子会社化した介護事業を行なっているサンネットワーク株式会社(株)の業績が寄与したことから、当該事業全体の売上高・利益は増収増益となりました。

その結果、商事事業全体の売上高は、66億65百万円(前年同期比1.6%増)、セグメント利益は、2億38百万円(前年同期比18.7%増)となりました。

③ 不動産事業

不動産事業では、賃貸部門の売上高は順調に推移しましたが、販売部門の売上高は前年同期に実績のありました収益物件の売却が当期にはなく減少いたしましたので、当該事業全体の売上高・利益は減収減益となりました。

その結果、不動産事業全体の売上高は、24億14百万円(前年同期比11.3%減)、セグメント利益は、7億24百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ44億23百万円減少し、1,334億31百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少20億47百万円、有価証券の減少10億22百万円、現金及び預金の減少6億19百万円並びにのれんの減少5億45百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ45億76百万円減少し、381億67百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少36億24百万円、短期借入金の減少3億20百万円などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億52百万円増加し、952億64百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加2億5百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきましては、2020年4月10日の決算発表時に公表いたしました数値と変更はございません。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、経済や企業活動は影響を受けておりますが、当社グループでは、このような状況は当連結会計年度末までには収束し、翌連結会計年度より経済は緩やかに回復するとの仮定をしております。

ただし、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は不確実性が高いため、今後も当該感染症の動向を注視し、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,498	16,879
受取手形及び売掛金	30,370	28,322
有価証券	7,112	6,090
商品	2,952	3,066
貯蔵品	105	96
その他	478	357
貸倒引当金	△136	△134
流動資産合計	58,381	54,678
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	9,923	9,360
賃貸不動産(純額)	40,245	39,810
土地	7,809	8,281
その他(純額)	5,769	5,763
有形固定資産合計	63,748	63,215
無形固定資産		
のれん	9,121	8,575
その他	246	246
無形固定資産合計	9,367	8,821
投資その他の資産		
投資有価証券	4,169	4,472
退職給付に係る資産	454	460
その他	2,038	2,303
貸倒引当金	△304	△520
投資その他の資産合計	6,357	6,715
固定資産合計	79,474	78,753
資産合計	137,855	133,431
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,916	13,291
短期借入金	2,180	1,860
1年内返済予定の長期借入金	6	4
未払法人税等	1,432	1,271
賞与引当金	319	342
その他	6,816	6,936
流動負債合計	27,670	23,706
固定負債		
長期借入金	6	5
役員株式報酬引当金	46	60
役員退職慰労引当金	12	14
債務保証損失引当金	233	—
退職給付に係る負債	215	231
その他	14,557	14,149
固定負債合計	15,072	14,461
負債合計	42,743	38,167

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,821	13,821
資本剰余金	16,627	16,627
利益剰余金	65,358	65,240
自己株式	△107	△106
株主資本合計	95,700	95,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	877	1,083
繰延ヘッジ損益	7	28
土地再評価差額金	△1,914	△1,914
退職給付に係る調整累計額	41	34
その他の包括利益累計額合計	△987	△766
非支配株主持分	399	448
純資産合計	95,112	95,264
負債純資産合計	137,855	133,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	39,066	37,994
売上原価	30,671	28,956
割賦販売未実現利益繰入額	180	156
割賦販売未実現利益戻入額	190	188
売上総利益	8,404	9,070
販売費及び一般管理費	5,789	6,496
営業利益	2,615	2,574
営業外収益		
受取利息	11	10
受取配当金	62	56
仕入割引	21	22
為替差益	0	4
投資事業組合運用益	11	33
その他	29	31
営業外収益合計	135	158
営業外費用		
支払利息	47	49
その他	10	5
営業外費用合計	58	55
経常利益	2,692	2,677
特別利益		
固定資産売却益	3	17
特別利益合計	3	17
特別損失		
固定資産除却損	2	10
特別損失合計	2	10
税金等調整前四半期純利益	2,694	2,685
法人税、住民税及び事業税	1,134	1,166
法人税等調整額	△120	△122
法人税等合計	1,014	1,043
四半期純利益	1,680	1,642
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	44
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,653	1,597

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	1,680	1,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△278	205
繰延ヘッジ損益	△15	26
退職給付に係る調整額	△9	△6
その他の包括利益合計	△303	226
四半期包括利益	1,376	1,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,353	1,818
非支配株主に係る四半期包括利益	23	49

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,694	2,685
減価償却費	2,235	2,449
のれん償却額	330	545
貸倒引当金の増減額(△は減少)	80	△18
賞与引当金の増減額(△は減少)	56	22
退職給付に係る資産及び負債の増減額(△は減少)	△18	0
受取利息及び受取配当金	△73	△67
支払利息	47	49
有形固定資産除売却損益(△は益)	△1	△7
売上債権の増減額(△は増加)	△1,583	2,047
たな卸資産の増減額(△は増加)	22	△104
仕入債務の増減額(△は減少)	1,435	△3,624
その他	226	534
小計	5,453	4,512
利息及び配当金の受取額	73	67
利息の支払額	△47	△49
法人税等の支払額	△1,055	△1,247
債務保証履行による支払額	—	△233
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,424	3,048
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,074	△752
有形固定資産の売却による収入	5	27
投資有価証券の取得による支出	△43	△0
投資有価証券の売却及び償還による収入	41	202
貸付けによる支出	△1	△1
貸付金の回収による収入	13	10
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,266	—
その他	△18	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,343	△540
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△220	△320
長期借入金の返済による支出	△18	△3
リース債務の返済による支出	△11	△11
設備関係割賦債務の返済による支出	△1,682	△1,891
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,555	△1,715
自己株式の売却による収入	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,487	△3,941
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,413	△1,438
現金及び現金同等物の期首残高	28,167	24,007
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,753	22,569

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建機事業	商事事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,779	6,563	2,722	39,066	—	39,066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	1	—	1	△1	—
計	29,780	6,564	2,722	39,067	△1	39,066
セグメント利益	1,678	201	734	2,614	0	2,615

(注) 1 セグメント利益の調整額0百万円は、たな卸資産の調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

商事事業セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より、サンネットワークリブ株式会社の株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの発生額は1,623百万円であります。

また、建機事業セグメントにおいて、当第2四半期連結会計期間より、株式会社泰成重機の株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの発生額は675百万円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建機事業	商事事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,915	6,665	2,414	37,994	—	37,994
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	1	—	2	△2	—
計	28,916	6,667	2,414	37,997	△2	37,994
セグメント利益	1,611	238	724	2,574	—	2,574

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

第1四半期連結会計期間の四半期報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はございません。